

1 並列

<書き下し文・意味>

<句法解説>

- (1) **はうしゅくと** 管仲嘗て鮑叔と賈す (管仲はかつて鮑叔と商売をしたことがあった)
- (2) **たてとほことを** 楯と矛とを鬻ぐ者有り (楯と矛とを売る者がいた)
- (3) **れいとしょくと** 礼と食と孰れか重き (礼節と食が足りることではどちらが重要か)
- (4) **ふときとは** 富と貴とは是れ人の欲する所なり (お金と高い身分は、全ての人が欲するものである)
- (5) **かんぎと** 韓魏と之を伐ちて、函谷関に入る (韓・魏の国とともにこれを討伐して、函谷関に攻め入った)

与～は、並列の句法。「～と」と読み、「～と」と訳す。

A与[レ]Bは、並列の句法。「AとBとは」と読み、「AとBと」と訳す。

A与[レ]Bは、並列の句法。「AとBとは」と読み、「AとBと」と訳す。

A与[レ]Bは、並列の句法。「AとBとは」と読み、「AとBと」と訳す。

与～は、並列の句法。「～と」と読み、「～と」と訳す。

2 願望

- (6) **わうたらんとほつす** 王必ず長く漢中に王たらんと欲す (王はいつまでも漢中の王でありたいと願った)
- (7) **ねがはくは** 願はくは子の志を聞かん (どうか先生のお志をお聞きしたいものです)
- (8) **こふ** 請ふ戦ひを以て諭へん (どうか戦争のことでたとえたいと思います)
- (9) **ねがはくは** 願はくは大王急ぎ渡れ (王よ、どうか急いで長江をお渡りください)
- (10) **こふ** 請ふ瑟を奏せよ (どうか瑟を演奏してください)

欲～は、願望の句法。「～せんとほつす」と読み、「～したいと思う」と訳す。

願～は、願望の句法。「ねがはくは～せん」と読み、「どうか～したい」と訳す。

請～は、願望の句法。「こふ～せん」と読み、「どうか～したい」と訳す。

願～は、願望の句法。「ねがはくは～せよ」と読み、「どうか～してください」と訳す。

請～は、願望の句法。「こふ～せよ」と読み、「どうか～してください」と訳す。



【アプリ版のご紹介】古文・漢文

古文・漢文を学習中の中学生、高校生必見！定期試験とセンター試験に頻出の「古文単語」「古典文法」「漢文」を、完全に無料で学べるアプリが登場！！



【オマケの一題】

古文・漢文

助動詞「じ」に接続する用言の活用形はどれ？

(A) 未然形 (B) 連用形 (C) 終止形 (D) 連体形